

記者発表資料

平成27年10月30日
国土交通省九州地方整備局
鹿児島国道事務所

交差点名標識を観光地の名称『旧集成館前』に変更します！
～ 世界遺産登録を踏まえた道路案内の強化 ～

鹿児島市では旧集成館等が「明治日本の産業革命遺産」として7月5日に世界文化遺産に決定され、観光客がますます増加することが見込まれています。

このように増加する観光客に対して、道路案内標識の整備を進めているところですが、道路案内の強化の一貫として、この度、旧集成館前の交差点にある交差点名標識を、従来の『磯交番前』から『旧集成館前』の名称に変更することとしました。（別紙－1）

交差点名標識の名称を観光地の名称に変えることで、観光客をよりスムーズに目的地へ案内することが期待されます。

なお、標識取替工事の日程については、決まり次第お伝えします。

【備考】

平成27年9月2日に開催された、「九州ブロック道路標識適正化委員会 鹿児島部会」において、世界文化遺産を巡る観光客等がスムーズに目的地へ到着できるよう、道路管理者及び関係機関が連携して、道路案内標識の整備について検討され、年度内の整備に向けて調整を進めているところです。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所

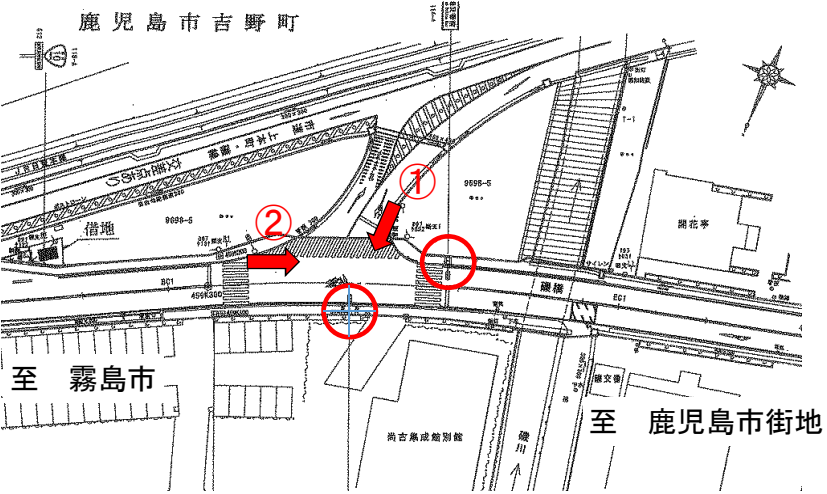
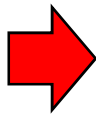
技術副所長 交通対策課長

電話 : 099-216-3111（代表）

交差点名標識の名称変更

【 変 更 前 】

【 変 更 後 】



①既設信号柱459k323（上り線）



②既設信号柱459k340（下り線）

